



# OCU指標へのアクセス

## OCU指標とは？

- OCU指標は、総合大学である大阪市立大学学生の、多様な学修成果を見える化するために開発されました。大学では学生一人一人が授業を選択して履修することが増えていますが、それぞれの授業を通じて学んだことを6つの項目に分けて数値化し、レーダーチャートの形で表示します。（詳しくは[Tips11](#)参照）
- OCU指標は前後期成績発表後に更新されますので、確認してみてください。
- ここではOCU指標へのアクセスのしかたを説明します。

## OCU指標へのアクセスの仕方（PC版）

### 1 OCU UNIPAにアクセス



※スマホで閲覧する場合は、裏面の「スマホでのアクセス」を参照してください

- ① [OCU UNIPA](#) にアクセスし、ログインします。
- ② 次にページ上部の「OCU指標」をクリックしてください。

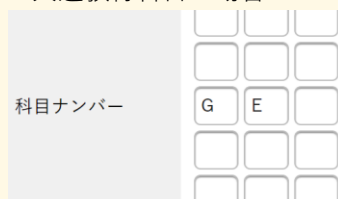
### 2 閲覧したい範囲を指定



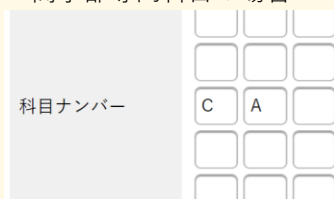
- ① クリックすると左のような画面が表示されます。
- ② a 最初は表示単位で「通算」が選択された状態です。そのまま右下にある **表示** をクリックすると全在学期間通算の全科目のOCU指標が表示されます。
- ② b 左のように年度学期を指定し、範囲を絞って見ることもできます。科目の種類でも同様に、下記の例のように閲覧したい範囲や科目の指定が可能です。それぞれ絞りたい範囲を入力できたら、右下にある **表示** をクリックしてください。

#### 科目番号入力例

・ 共通教育科目の場合



・ 商学部専門科目の場合



科目の指定をする場合、共通教育はGE、各学部専門科目の科目ナンバー上位2桁（1桁）は、商CA、経EA、法JA、文LA、理S、工T、看NA、生科Hいずれの学部も教職課程等は別途参照。

#### ※科目番号について

本学では、すべての科目に番号をつけて分類する「科目ナンバリング」を導入しています。科目番号はその科目の分野、水準、学年などを示すものです。（詳細はシラバスに記載されています）

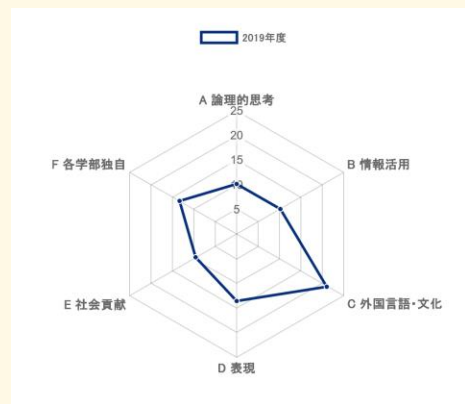
#### 科目番号例

GE FIR 0 1 01  
① ② ③ ④ ⑤

- ① 科目の提供組織（全学共通・学部・学科・副専攻など）
- ② 科目の分野
- ③ 各学部の学習マップでの学習段階
- ④ 対象学年または難易度
- ⑤ 科目別の識別番号（①～④が同一で異なった科目を識別するための番号）

①～④のナンバーが同一の科目は学修成果の配分も同一

### 3 OCU指標の出力



このようなレーダーチャートが表示されます。

青い線で描かれているのが自分のOCU指標の値です。

表示されているA～Fの学修成果の詳細については、下の表をご覧ください。

▶ OCU指標の詳しい見方、履修等学修計画への活用についてはラーニングセンターの一般学修相談へ。

お申込みは[こちら](#)。

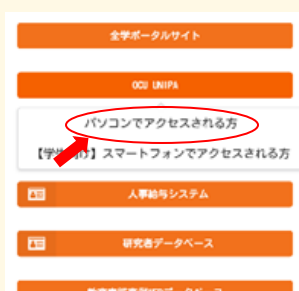
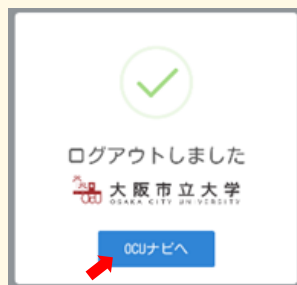
またはQRコードよりお気軽にどうぞ。



学修成果A～Eの名称とその内容		
A	論理的思考	修得した専門知識を、論理的な思考と柔軟な発想によって応用することができる。
B	情報活用	多様な情報を収集、分析し、それを日々の生活のなかで活用することができる。
C	外国言語・文化	外国の言語と文化を学習・修得し、世界のさまざまな国・地域の人びとと意思疎通することができる。
D	表現	分析の結果を、言語や記号を用いてわかりやすく表現することができる。
E	社会貢献	グローバルな社会の一員であり、かつ地域社会の一員であることの自覚をもち、自らの知識・技術を生かして、(他者と強調して)社会の発展のために寄与することができる。

各学部の学修成果Fの名称とその内容		
商	問題解決能力	学修成果A～Eを活用し、社会や組織などにおける問題について解決策を見つけることができる
経	複眼的構想力	学修成果A～Eを活用し、多様な見方を総合して、問題解決の新しい方途を複眼的に構想することができる
法	問題発見・論理構成力	学修成果A～Eを活用し、法学・政治学的観点から主体的に問題を発見し、自己の主張を論理的に構成し表現・文章化できる
文	多様な「知」の体系化	学修成果A～Eを、各自の個性に基づきながら、人間・社会・文化・言語の諸問題に対する批判的かつ創造的な取り組みに活かすことができる
理	理学	学修成果A～Eを活用して、課題を発見・設定し、実験的・理論的手法を駆使して問題に対処することができる
工	工学的構想力	学修成果を活用し、多様な見方を総合して、問題解決の新しい方途を工学的に構想することができる
看護	看護実践能力	学修成果A～Eを活用して、科学的根拠に基づいて問題を解決し、看護実践を行うことができる
生科	生活科学的理論と実践	「生活」を考える生活科学の視点を理解し、その学際的理論と実践を学び、国際的視野に立った問題解決のための計画を立案・実践できる能力を養う

### スマホでのアクセス（スマホ版にログイン済みの場合）



- ① スマホ版の場合はログアウトし、「OCUナビへ」を選択します。
- ② ページ下部の「OCU UNIPA」から「パソコンでアクセスされる方」を選択します。
- ③ PC版と同じログイン画面に移ります。ここからはPCと同じ手順でOCU指標にアクセスできます。